

整形外科

教授 吉田宗人

准教授 谷口泰徳

講師 山田 宏 橋爪 洋 南出晃人 中川幸洋

助教 南 晋司 河合将紀 岩崎 博 筒井 俊二 宮崎展行 阿部唯一

研究概要

当教室では脊椎・脊髄に関する基礎的・臨床的研究を中心に行っている。基礎研究は臨床との関連性を重視しており、これまでに電気生理学的脊髄モニタリング法の臨床応用、動物モデルを用いた腰部神経根性疼痛メカニズムの解明、細胞組織工学による椎間板再生、骨形成タンパクと人工骨の脊椎固定術への応用、パッチクランプ法による疼痛伝達路の解明及び脊髄前角細胞の電気生理学的作用の解明、脊柱靭帯骨化症に対する分子生物学的アプローチなどを行ってきた。長寿社会が達成された現在、人々は生活の質の改善を求めており、運動器疾患の治療と撲滅は最重要課題とされている。われわれはこの社会的要求に応えるべく、臨床面で現在、低侵襲手術の研究・開発にも力を注いでいる。また、形成外科・手の外科分野においても微小血管外科やキーンバック病に関する報告を数多く行っている。

以下にその詳細を列挙する。

1. 脊椎外科に関連する基礎的並びに臨床的研究
 - 脊椎内視鏡手術の技術開発と臨床応用に関する研究
 - 脊椎内視鏡手術におけるナビゲーションシステムの応用に関する研究
 - 脊柱靭帯骨化症関連遺伝子の解析
 - 腰部脊柱管狭窄症の自然経過に関する疫学調査研究
 - 腰椎椎間孔障害の補助診断法としての電気生理学的研究
 - 脱出椎間板組織の吸収過程と神経因性疼痛の制御に関する研究
 - 変性椎間板による神経因性疼痛発現機序とその制御に関する研究
 - パッチクランプ法を用いた脊髄内痛覚伝導路に関する研究
 - パッチクランプ法を用いた脊髄前角細胞に対する虚血負荷に対する検討
 - パッチクランプ法を用いた運動ニューロンの電気生理学的作用の研究
 - 焼成骨 (true bone ceramic, TBC) の脊椎固定材料としての有用性に関する研究
 - 術中脊髄機能モニタリングに関する基礎的・臨床的研究
2. 骨髄幹細胞による骨・靭帯・関節組織の再生に関する研究
 - 培養椎間板細胞を用いた椎間板再生に関する研究
 - 骨髄幹細胞を用いた脊椎固定術に関する研究
 - 骨髄幹細胞を用いた靭帯再建術に関する研究
3. 骨形成タンパク(OP-1)の臨床応用に関する研究
 - 骨形成タンパクによる変性椎間板の再生と神経因性疼痛抑制に関する研究
 - 骨形成タンパクによる脊椎固定術に関する研究
4. その他
 - キーンバック病に関する臨床的研究
 - マイクロサージェリーを用いた機能再建術に関する臨床的研究
 - 小児上腕骨顆上骨折の装具療法の研究

著書

a) 学術

1. 吉田宗人, 中川幸洋 : 8 章 各部位の力学特性と病態 脊椎 胸椎 「最新整形外科学大系 1 運動器の生物学と生体力学」中村利孝, 吉川秀樹編, 中山書店, 東京, pp320-323, 2008
2. 中川幸洋, 吉田宗人 : 腰部脊柱管狭窄症に対する片側進入内視鏡下後方除圧術. 「執刀医のためのサージカルテクニック 脊椎アドバンス」松崎浩巳, 徳橋泰明編, メジカルビュー社, 東京 pp166-179, 2008

総説

1. 吉田宗人 : 外からみた目と内からみた目. 脊椎脊髄ジャーナル Nomade 21(9) : 889-890, 2008
2. 谷口泰徳 : SLAC, SNAC wrist の発生機序. 臨整外 43(3) : 203-206, 2008
3. 谷口泰徳 : 手術による医原性末梢神経損傷. 大阪臨床整形外科医会会報 82 : 120-121, 2008
4. 安藤宗治, 玉置哲也, 吉田宗人 : 感覚神経活動電位を用いた腰椎椎間孔部狭窄症の診断. 臨脳波 50 : 265-270, 2008
5. 山田 宏 : 画像診断技術の進歩と展望. THE SPINE perspectives 5(4) : 1-7, 2008
6. 山田 宏, 吉田宗人, 木戸義照, 玉置哲也 : 脊髄神経根の 3 次元 MRI. 脊椎脊髄ジャーナル 21(2) : 115-121, 2008
7. 山田 宏, 吉田宗人 : 椎間孔内・外の狭窄ならびに圧迫病変の診断. 脊椎脊髄ジャーナル 21(4) : 364-368, 2008
8. 橋爪 洋, 吉田宗人 : 脊椎装具に強くなる ! Basics & Tips ハローベスト (halo-vest) . 脊椎脊髄ジャーナル 21(11) : 1167-1170, 2008
9. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 麻殖生和博 : 腰部脊柱管狭窄症に対する片側進入両側アプローチ. 整・災外 51(1) : 27-34, 2008
10. 中川幸洋, 吉田宗人 : 頸部脊髄症に対する内視鏡下椎弓切除術 _従来法との比較_. 整外最小侵襲術誌. 48 : 48-54, 2008
11. 河合将紀, 吉田宗人 : 腰椎椎間板ヘルニアに対する MED. 関節外科 27(4) : 216-222, 2008
12. 河合将紀, 吉田宗人 : Low grade な腰椎分離すべり症に対する内視鏡下分離部神経根除圧術. 臨スポーツ医 25(12) : 1401-1406, 2008

原著

1. Matsumoto M, Chiba K, Toyama Y, Takeshita K, Seichi A, Nakamura K, Arimizu J, Fujibayashi S, Hirabayashi S, Hirano T, Iwasaki M, Kaneoka K, Kawaguchi Y, Ijiri K, Maeda T, Matsuyama Y, Mikami Y, Murakami H, Nagashima H, Nagata K, Nakahara S, Nohara Y, Oka S, Sakamoto K, Saruhashi Y, Sasao Y, Shimizu K, Taguchi T, Takahashi M, Tanaka Y, Tani T, Tokuhashi Y, Uchida K, Yamamoto K, Yamazaki M, Yokoyama T, Yoshida M, Nishiwaki Y : Surgical Results and Related Factors for Ossification of Posterior Longitudinal Ligament of the Thoracic Spine-A Multi-Institutional Retrospective Study. Spine 33(9) : 1034-1041, 2008
2. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Yoshida M : Entrapment of the median nerve between sublimis tendons after distal forearm fracture. an unusual case report. Hand Surgery 13 : 111-114, 2008
3. Minamide A, Yoshida M, Yamada H, Nakagawa Y, Maio K, Kawai M : A prospective study for clinical outcomes of microendoscopic decompression surgery for degenerative lumbar spondylolisthesis. The Journal of the Japan Spine Research Society 19 : 630-634, 2008.
4. Nakagawa Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Kawai M, Maio K : Perioperative complication in posterior microendoscopic surgery in lumbar disorders. The Journal of the Japan Spine Research Society 19(3) : 613-616, 2008
5. Miyazaki N, Nakatsuka T, Takeda D, Nohda K, Inoue K, Yoshida M : Adenosine modulates excitatory synaptic transmission and suppresses neuronal death induced by ischaemia in rat spinal motoneurons. Pflugers Arch 457(2) : 441-451, 2008
6. Nishioka K, Itoh S, Suemoto H, Kanno S, Gai Z, Kawakatsu M, Tanishima H, Morimoto Y, Hatamura I, Yoshida M, Muragaki Y : Trps1 deficiency enlarges the proliferative zone of growth plate cartilage by upregulation of Pthrp. Bone 2008 Jul;43(1) : 64-71, 2008
7. Itoh S, Kanno S, Gai Z, Suemoto H, Kawakatsu M, Tanishima H, Morimoto Y, Nishioka K, Hatamura I, Yoshida M, Muragaki Y : Trps1 plays a pivotal role downstream of Gdf5 signaling in promoting chondrogenesis and apoptosis of ATDC5 cells. Genes Cells 2008

Apr,13(4) : 355-63,2008

8. 吉田宗人：内視鏡下脊椎後方手術の適応拡大について. 日整会誌 82(12) : 1071-1079,2008
9. 松本守雄, 千葉一裕, 戸山芳昭, 竹下克志, 星地亜都司, 中村耕三, 有水 淳, 藤林俊介, 平林 茂, 平野 徹, 岩崎幹季, 金岡恒治, 川口善治, 井尻幸成, 前田 健, 松山幸弘, 三上靖夫, 村上英樹, 永島英樹, 永田見生, 中原進之介, 野原 裕, 岡 史朗, 阪本桂造, 猿橋康雄, 笹生 豊, 清水克時, 田口敏彦, 高橋 誠, 田中靖久, 谷 俊一, 徳橋泰明, 内田研造, 山本謙吾, 山崎正志, 横山 徹, 吉田宗人, 西脇祐司：胸椎後縦靭帯骨化症に対する手術成績に影響を与える因子の検討—多施設後ろ向き研究—. 臨整外 43 (6) : 532-538,2008
10. 谷口泰徳, 北野岳史, 浅井宣樹, 下江隆司, 吉田宗人：手術操作により発生した医原性末梢神経損傷. 日手の外科会誌 24(6) : 1005-1007,2008.
11. 谷口泰徳, 北野岳史, 浅井宣樹, 下江隆司, 岩田勝栄, 吉田宗人：遊離広背筋皮弁移植による膝関節部皮膚軟部組織欠損の治療経験. 和歌山医 59 : 134-138,2008
12. 谷口泰徳, 北野岳史, 峰 巨, 木岡雅彦, 金川建彦, 吉田宗人：上内側膝皮弁による治療を行った高齢者の膝関節部低温熱傷の1例. 和歌山医 59 : 146-149,2008
13. 谷口泰徳, 下江隆司, 北野岳史, 岩田勝栄, 吉田宗人：舟状骨切除術の治療成績. 日手の外科会誌 25 : 62-66,2008.
14. 安藤宗治, 玉置哲也, 吉田宗人：感覚神経活動電位を用いた腰椎椎間孔部狭窄症の診断. 整・災外 51 : 299-307,2008
15. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 中尾慎一, 遠藤 徹：いわゆる Far-out syndrome に対する脊椎内視鏡下後方除圧術の治療成績. 和歌山医 59 (2) : 86,2008
16. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 中尾慎一, 遠藤 徹：いわゆる Far-out syndrome に対する脊椎内視鏡下後方除圧術の治療成績. 日脊椎脊髄病会誌 19(2) : 307,2008
17. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 岩崎 博, 麻殖生和博：透析性脊椎症における腰椎固定術の長期成績. 中部整災誌 51(3) : 501-502,2008
18. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博：第 5 腰神経根障害の再手術例 (double-crush syndrome) に対する脊椎内視鏡下後方除圧術. 中部整災誌 51 : 661-662,2008
19. 南出晃人, 吉田宗人：腰部脊柱管狭窄症の自然経過. 脊椎脊髄ジャーナル 21(4) : 271-277,2008
20. 南出晃人, 吉田宗人, 山田 宏, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一：腰椎変性すべり症の手術成績におよぼす椎体終板変化の影響. 中部整災誌 51(5) : 983-984,2008
21. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一, 川上 守, 安藤宗治, 麻殖生和博：腰椎後方内視鏡手術の周術期合併症とその対策. 日整会誌 82(3) : S568,2008
22. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一, 川上 守, 安藤宗治, 麻殖生和博：腰椎後方内視鏡手術の周術期合併症とその対策. 日脊椎脊髄病会誌 19(2) : 222,2008
23. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 遠藤徹, 中尾慎一, 麻殖生和博, 野村和教：腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡下除圧術の中期成績 -3年以上のフォローアップ症例について-. 日脊椎脊髄病会誌 19(2) : 295,2008
24. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 南出晃人, 麻殖生和博, 遠藤 徹：腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下手術手技の工夫と改善—片側進入両側除圧を安全・確実にを行うために-. 中部整災誌 51(1) : 13-14,2008
25. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 麻殖生和博：ナビゲーション支援下後方脊椎内視鏡腰椎分離部除圧術. 脊椎脊髄神手術手技 10 : 55-58,2008
26. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博：腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡手術の再手術例についての検討—3年以上のフォローアップ症例について-. 中部整災誌 51(4) : 663-664,2008
27. 中谷佳裕, 河合将紀, 野村和教, 吉田宗人：MEDにてガス排出が確認できた腰椎椎間板ヘルニアの1例. 中部整災誌 51(4) : 815,2008
28. 河合将紀, 吉田宗人, 中川幸洋, 野村和教：胸椎黄色靭帯骨化症に対する MED 法の経験. 日最小侵襲整外会誌 8(1) : 39,2008
29. 河合将紀, 吉田宗人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 野村和教：胸腰移行部の黄色靭帯骨化症に対する MED 法. 中部整災誌 51 卷

秋季学会：67,2008

30. 河合将紀, 吉田宗人, 山田宏, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 岩崎 博, 野村和教, 延與良夫, 中尾慎一, 遠藤 徹：腰椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡下髄核摘出術の長期治療成績 5年以上経過例. 日脊椎脊髄病会誌 19(2)：315,2008
31. 岩崎 博, 山田 宏, 吉田宗人, 遠藤 徹, 中尾慎一, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀：電気生理学的手法を用いた腰椎椎間孔外狭窄病変の新しい診断法. 臨整外 43(12)：1193-1198,2008
32. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋：腰椎変性側彎症に対する内視鏡下除圧術と従来法の検討. 整・災外 51(1)：53-58,2008
33. 麻殖生和博, 吉田宗人, 中谷如希, 中川幸洋：内視鏡下除圧術を施行した腰部脊柱管狭窄症患者のスポーツ・レクリエーション活動. 日整外スポーツ医会誌 27(4)：386-392,2008
34. 麻殖生和博, 川上 守：腰下肢痛・しびれ 診断と治療. Orthopaedics 21(1)：41-46,2008
35. 麻殖生和博, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 岩崎 博：腰椎変性側彎症に対する内視鏡下片側進入両側除圧術における進入側の検討. 中部整災誌 51(1)：15-16,2008
36. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋：腰椎変性側彎症に対する除圧術 従来法と内視鏡下除圧術の比較検討. 臨整外 43(8)：757-763,2008
37. 山口耕史, 大宝英矢, 舟津稔博, 谷口隆哉, 築瀬能三, 南 晋司：Jumping distance 増加が最大内旋可動域に与える影響～ULTAMET 36mm 骨頭を用いて～. Hip Joint 34：347-350,2008
38. 山口耕史, 舟津稔博, 大宝英矢, 谷口隆哉, 宮崎展行, 綿貫匡則, 谷口 亘, 築瀬能三, 南 晋司, 吉田宗人：Modular stem と one-piece stem のオフセットについての検討～S-ROM とその他の機種と比較検討～. 日人工関節会誌 38：598-599,2008.
39. 宮崎展行, 岩崎 博, 高見正成, 納田和博, 吉田宗人, 下園英史：小児大腿骨骨折に対する MIPO 法. 日小児整外会誌 17(2)：353-357,2008
40. 宮崎展行, 川上 守：前腕骨折に対する MIPO の治療. 骨折 30(2)：230-233,2008
41. 宮崎展行, 高見正成, 篠崎正博, 岩崎 博, 中谷如希, 吉田宗人, 下園英史, 岡安 勤：MIPO による小児大腿骨骨折の治療経験. 近畿小児整外 20：5-10,2008
42. 宮崎展行, 中塚映政, 園部秀樹, 武田大輔, 西 秀人, 納田和博, 阪中淳也, 岩崎 博, 吉田宗人：脊髄前角細胞におけるアデノシン A2A 受容体の作用. 脊髄機能診断 29(1)：21-26,2008
43. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 窪田誠治, 玉置哲也：腰椎疾患による下垂足患者に対する意識調査. 中部整災誌 51 (2)：205-206,2008
44. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 玉置哲也：脊椎術後硬膜外血腫を契機に発見された凝固因子欠乏症の2例. 中部整災誌 51 (2)：291-292,2008
45. 高見正成, 吉田宗人, 川上守, 山田宏, 窪田誠治, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 中尾慎一, 遠藤徹：腰椎疾患による下垂足患者に対する意識調査. 日脊椎脊髄病会誌 19 (2)：322,2008
46. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 岩崎 博, 宮崎展行, 納田和博：胸腰椎破裂骨折に対する Sextant を用いた temporary fixation without fusion 法による治療経験. 中部整災誌 51 (4)：671 - 672,2008
47. 納田和博, 小山秀世, 山口耕史, 羽山和生, 森本高史, 宮崎展行, 吉田宗人：末期変形性股関節症を合併した大腿骨転子下骨折後の偽関節に対して人工股関節置換術を施行した1例. 臨整外 43(11)：1137-1140,2008
48. 阿部唯一, 林 信宏, 平野三好, 山口耕史, 南 貴雄：大腿骨頸部内側骨折に対する骨接合術後の骨癒合形態. 中部整災誌 51(4)：741-742.2008
49. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋：症状再燃時期による腰椎再手術症例の検討. 中部整災誌 51(5)：987-988,2008
50. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 山田 宏, 南出晃人：仙骨脊索腫に対する仙骨切断術の治療成績と問題点. 中部整災誌 51(1)：51-52,2008
51. 木岡雅彦, 吉田宗人, 中川幸洋, 南出晃人, 河合将紀, 山田 宏, 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一：頸髄症に対する後方内視鏡下

除圧術後に生じたC5麻痺の2例. 臨整外43(7):735-739,2008

52. 木岡雅彦, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀: パーキンソン病患者に対する脊椎手術. 中部整災誌 51(5): 1013-1014,2008
53. 西山大介, 松崎交作, 船岡信彦, 北野岳史, 下江隆司: 前方進入法を用いた MIS 白蓋側再置換術の経験. 日人工関節会誌 38: 280-281,2008
54. 峰 巨, 谷口泰徳, 北野岳史, 峯 牧子, 吉田宗人: 採骨後腸骨骨折に対して保存的治療を行った1例. 中部整災誌 51: 257-258,2008
55. 三宅悠介, 岩崎 博, 宮崎展行, 南 貴雄, 中谷如希, 吉田宗人: 不安定骨盤輪骨折に対して M-Shaped Transiliac Plate を用いた2例. 中部整災誌51(2): 255-256,2008
56. 南 貴雄, 阿部唯一, 平野三好, 山口耕史, 林 信宏: 化膿性関節炎に対する治療成績 薬剤耐性菌に対する検討. 中部整災誌 51(5): 927-928,2008
57. 南 貴雄, 山口耕史, 阿部唯一, 平野三好, 林 信宏: 小皮切人工骨頭置換術における改良型ラッププロテクターの使用経験. 和歌山医 59(4): 183-184,2008
58. 南 貴雄, 平野三好, 阿部唯一, 山口耕史, 林 信宏: マムシ咬創による手指難治性皮膚潰瘍の1例. 和歌山医59(4):201-202, 2008

その他の論文 (症例報告等)

1. 谷口泰徳, 北野岳史, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 手術による医原性末梢神経損傷例の検討. 日整会誌82: S463,2008
2. 橋爪 洋, 吉田宗人: 脊椎感染症 Q&A 「国境なき時代」は 脊椎感染症の発生に何か特徴がありますか? 脊椎脊髄ジャーナル21(11): 1094-1095,2008
3. 中谷如希, 吉田宗人: 脊椎・脊髄神経手術手技—ナビゲーションを用いた腰部脊柱管狭窄症に対する後方進入脊椎内視鏡視下開窓術. 整外最小侵襲術誌49: 41-47,2008
4. 南出晃人, 吉田宗人: discitis only は手術適応になるか? 脊椎脊髄ジャーナル21(11): 1120-1121,2008
5. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 山田 宏, 中川幸洋, 麻殖生和博, 河合将紀, 岩崎 博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎変性すべり症において椎体終板変化が除圧術後の臨床成績に影響するか. 日脊椎脊髄病会誌19(1): 83,2008
6. 南出晃人, 吉田宗人, 山田 宏, 中川幸洋, 麻殖生和博, 河合将紀, 岩崎 博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下腰椎後方神経除圧術の臨床成績 -前向き研究. 日脊椎脊髄病会誌19(2): 227,2008
7. 北野陽二, 佐々木俊二, 麻殖生和博, 土井順博, 勝田紘史, 橋本忠晃: 橈骨遠位端骨折に対する ACU-LOC DISTAL RADIUS PLATE SYSTEM の検討. 中部整災誌: 51(5): 887-888,2008
8. 北野陽二, 橋本忠晃, 勝田紘史, 山崎 悟, 麻殖生和博, 佐々木俊二: 尺骨茎状突起骨折の手術的治療に対する新しい試み—tension band fiber wiring 法—. 中部整災誌51 秋季学会: 102,2008
9. 野村和教, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 麻殖生和博: 内視鏡下後方除圧術は腰椎変性すべり症の腰痛に有効か. 日脊椎脊髄病会誌19(1): 78,2008
10. 宮崎展行, 山口耕史, 舟津稔博, 綿貫匡則, 吉田宗人, 春藤基之: THA 術後反復性脱臼に対して double-socket technique を用いたカップ再置換の1例. 整・災外51(13): 1721-1724,2008
11. 舟津稔博, 山口耕史, 大宝英矢, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 宮崎展行, 谷口 亘, 築瀬能三, 南 晋司, 吉田宗人: HTO 後のプレートが残存した症例に対し CT based navigation system を用いてTKAを行った1例. 日人工関節会誌38: 664-665,2008
12. 谷口隆哉, 山口耕史, 舟津稔博, 宮崎展行, 納田和博, 綿貫匡則, 谷口 亘, 築瀬能三, 南 晋司, 大宝英矢: Femoral offset の変化が人工股関節術後脱臼に与える影響 (第二報). 日人工関節会誌38: 52-53,2008
13. 北野岳史, 谷口泰徳, 峯 牧子, 下江隆司, 吉田宗人: 米粒体形成を伴った屈筋腱鞘滑膜炎の2例. 中部整災誌 51(3):475-476, 2008
14. 北野岳史, 谷口泰徳, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 坂田仁郎, 吉田宗人, 木村智葉: 糖尿病性昏睡に合併した仙骨部褥瘡の1例. 和

歌山医 59(3) : 122-124,2008

15. 神埜聖治, 宮崎展行, 岩崎 博, 高見正成, 納田和博, 吉田宗人 : 高齢者における軸椎歯突起骨折の治療経験. 中部整災誌 51(4) : 811-812.2008
16. 神埜聖治, 神埜奈美, 吉田宗人, 田島文博 : 【障害者スポーツ】 身体障害者スポーツの概要(解説/特集). 総合リハ 36(9) : 827-830,2008

学会報告

a) 国際学会

1. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Iwata S, Yoshida M, Isogai N : Free latissimus dorsi musculocutaneous flap for the treatment of intractable skin and soft tissue defects of knee joint. The 9th Japan-Korea Congress of Plastic and Reconstructive Surgery, 2008.2.22, Okinawa
2. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Iwata S, Yoshida M : Reconstruction of soft tissue defect of the knee joint with latissimus dorsi musculocutaneous flap. The 18th Japanese-Korean Combined Orthopaedic Symposium, 2008.8.1, Nagasaki
3. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Iwata S, Asai M, Yoshida M : Kienbock's disease in women. The 46th National Congress of Italian Society for Surgery of the Hand. Sicily, 2008.9.15, Italy
4. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Iwata S, Yoshida M : Evaluation of resection of the scaphoid. The 18th Combined Meeting of Japanese-French Societies for Orthopaedic Surgery, 2008.9.27, Tokyo
5. Ando M, Tamaki T, Yamada H, Kubota S, Iwasaki H, Enyo Y, Yoshida M : AN ANALYSIS OF SENSORY AND MOTOR EVOKED POTENTIALS UTILIZED FOR INTRAOPERATIVE SPINAL CORD MONITORING DURING THE SURGERY OF INTRAMEDULLARY SPINAL CORD TUMORS. Spine Week 2008.5.26-31, Geneva, Switzerland
6. Ando M, Tamaki T, Nakagawa Y, Enyo Y, Endo T, Nakao S, Yoshida M : ELECTRODIAGNOSIS OF LUMBAR FORAMINAL STENOSIS - A PROSPECTIVE STUDY USING SENSORY NERVE ACTION POTENTIAL. Spine Week, 2008.5.26-31, Geneva, Switzerland
7. Ando M, Tamaki T, Kawakami M, Kubota S, Nakagawa Y, Maio K, Enyo Y, Endo T, Nakao S, Yoshida M : ELECTROPHYSIOLOGICAL DIAGNOSIS USING SENSORY NERVE ACTION POTENTIAL ON THE INTRAFORAMINAL AND EXTRAFORAMINAL L5 NERVE ROOT ENTRAPMENT. Spine Week, 2008.5.26-31, Geneva, Switzerland
8. Yamada H, Nakao S, Hashizume H, Minamide A, Nakagawa Y, Kawai M, Iwasaki H, Yoshida Y : THE RISKS AND COMPLICATIONS OF SURGICAL TREATMENT FOR SPONDYLOARTHROPATHY IN LONG-TERM HEMODIALYSIS PATIENTS. The 18th Japanese-Korean Combined Orthopaedic Symposium, 2008.7.31-8.2, Nagasaki
9. Nakao S, Minamide A, Kawakami M, Yoshida M : The effects of alendronate on spine fusion in osteoporotic animal model. 54th Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society, 2008.3.19-22, San Francisco, California, USA.
10. Minamide A, Yoshida M, Yamada H, Nakagawa Y, Maio K, Kawai M, Iwasaki H, Enyo Y, Okada M, Endo T, Nakao S : A new surgical method using microendoscopy for cervical myelopathy -A comparative prospective study between conventional expansive laminoplasty and microendoscopic laminoplasty. 24th Annual Meeting of Cervical Spine Research Society European Section. Spine Week, 2008.5.26-31, Geneva, Switzerland
11. Minamide A, Yoshida M, Yamada H, Nakagawa Y, Maio K, Kawai M, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Nakao S : A Prospective Study for Clinical Outcomes of Microendoscopic Decompression Surgery without Fusion for Degenerative Lumbar Spondylolisthesis. 8th Annual Meeting of Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2008.8.14-16, Nusa Dua, Bali, Indonesia
12. Nakagawa Y, Yoshida M, Yamada H, Hashizume H, Minamide A, Kawai M, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Nakao S, Kioka M, Ishimoto Y : A prospective study of closed suction drainage system in posterior microendoscopic surgery. The 8th Pacific Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2008.8.14-16, Nusa Dua, Bali, Indonesia
13. Nakagawa Y, Yoshida M, Yamada H, Hashizume H, Minamide A, Kawai M, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Nakao S, Kioka M, Ishimoto Y : Clinical application of ultrasonic bone scalpel for posterior microendoscopic surgery. PASMIS 2008 The 8th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2008.8.14-16, Nusa Dua, Bali, Indonesia
14. Nakagawa Y, Yoshida M, Yamada H, Hashizume H, Minamide A, Kawai M, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Nakao S, Kioka M, Ishimoto Y : Perioperative

- complication in posterior lumbar microendoscopic surgery: PASMIS 2008 The 8th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2008.8. 14-16, Nusa Dua, Bali, Indonesia
15. Kawai M, Yoshida M, Nakagawa Y, Hashizume H, Minamide A, Maio K, Nomura K, Nakao S, Kioka M : The long-term clinical results of Microendoscopic disectomy for the lumbar disc herniation - 5 years follow up -. The 8th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2008.8.14-16, Nusa Dua, Bali, Indonesia
 16. Chubinskaya S, Kawakami M, Matsumoto T, Tsutsui S, Rappoport L, Reuger DC : Immunohistochemical evidences of the anabolic and anti-catabolic effects of epidural OP-1 injection for herniated nucleus pulposus in the rat. 54th Annual Meeting of Orthopedic Research Society, 2008.5.2-5. San Francisco, California, USA
 17. Tsutsui S, Pawelek J, Bastrom T, Newton Pand the Harms Study Group : The Isolated Effect of a Scoliosis Fusion on SRS Outcomes Questionnaire Measures is Modest. 75th Annual Meeting of American Academy of Orthopedic Surgeons, 2008.5.5-9. San Francisco, California, USA
 18. Kawakami M, Tsutsui S, Rappoport L, Nakane Y : A new minimal access technique for lumbar interbody fusion. Unilateral transaxillary lumbar interbody fusion (UTaLIF). Annual Meeting of International Society for the Study of the Lumbar Spine, Spine Week, 2008.5.25-31. Geneva, Switzerland
 19. Yaszay B, Pawelek J, Tsutsui S, Bastrom T, Newton PO : Five-fold increased risk for pseudoarthrosis or delayed infection following early wound infection in the neuromuscular scoliosis patient. 15th International Meeting of the Advanced Spine Technique, 2008.7.8-11. Hong Kong
 20. Upasani V, Fransworth C, Chambers R, Tomlinson T, Tsutsui S, Newton P : Pedicle screw coatings increase screw fixation by 4-fold in dynamic non-fusion spinal constructs. 15th International Meeting of the Advanced Spine Technique, 2008.7.8-11, Hong Kong
 21. Yaszay B, Pawelek J, Tsutsui S, Bastrom T, Newton PO : Five-fold increased risk of pseudoarthrosis or delayed infection following early wound infection in the neuromuscular scoliosis patient. 43rd Annual Meeting of Scoliosis Research Society, 2008.9.10-13, Salt Lake City, Utah, USA
 22. Upasani V, Fransworth C, Chambers R, Tomlinson T, Tsutsui S, Slivka M, Mahar A, Newton P : Pedicle screw surface coatings improve fixation in non-fusion spinal constructs. 43rd Annual Meeting of Scoliosis Research Society, 2008.9.10-13, Salt Lake City, Utah, USA
 23. Upasani VV, Fransworth CL, Chambers RC, Tomlinson T, Tsutsui S, Mahar AT, Slivka M, Yaszay B, Newton PO : Pedicle screw coatings increase screw fixation by 4-fold (in non-fusion spinal constructs). 23rd Annual Meeting of North American Spine Society, 2008.10.14-18, Toronto, Canada
 24. Newton PO, Yaszay B, Upasani VV, Fransworth CL, Chambers R, Tsutsui S, Slivka M, Hawkins R : Effect of Intra-operative tensioning of an anterolateral spinal tether on spinal growth modulation in a porcine model. 2nd International Congress on Early Onset Scoliosis & Growing Spine, 2008. 11.7-8, Montreal, Canada Department of Orthopedics, Rady Children's Hospital and Health Center, San Diego, California
 25. Enyo Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Nakagawa Y, Kawai M, Iwasaki H, Endo T, Nakao S, Yoshimura N, Oka H, Muraki S, Mabuchi A, Nakamura K, Kawaguchi H : The longitudinal study of degenerative change in the lumbar spine (Research on Osteoarthritis Against Disability project : ROAD) ~15 years follow-up~. Spine Week poster presentation, 2008.5.26-31, Geneva, Switzerland
 26. Enyo Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Nakagawa Y, Kawai M, Iwasaki H, Endo T, Nakao S, Yoshimura N, Oka H, Muraki S, Kawaguchi H, Nakamura K : The cohort study of cervical radiculopathy in Japan (Research on Osteoarthritis Against Disability project : ROAD). 36th annual meeting Cervical Spine Research Society, 2008.12, Austin Texas
 27. Enyo Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Nakagawa Y, Kawai M, Iwasaki H, Endo T, Nakao S, Yoshimura N, Oka H, Muraki S, Mabuchi A, Nakamura K, Kawaguchi H : Do high-aged people with lumbar spinal disorder need instrumentation surgery? ~The longitudinal study of degenerative change in the lumbar spine~ (Research on Osteoarthritis Against Disability project : ROAD). PASMIS 2008 The 8th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2008.8.14-16, Nusa Dua, Bali, Indonesia
 28. Endo T, Yoshida M, Ando M, Yamada H, Minamide A, Nakagawa Y, Iwasaki H : Usefulness of combination of SPN-SNAP and three dimensional magnetic resonance imaging for diagnosis of foraminal and extraforaminal stenosis. Spine Week, 2008.5.26-31, Geneva, Switzerland
 29. Kioka M, Yoshida M, Nakagawa Y, Minamide A, Kawai M, Yamada H : C5 Palsy After Microendoscopic Laminotomy For Cervical Myelopathy. PASMIS 2008 The 8th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2008.8.14-16, Nusa Dua, Bali, Indonesia
 30. Shimoe T, Taniguchi Y, Iwata S, Kitano T, Yoshida M : Vascularized Fibular Osteocutaneous Graft in the Treatment of Severely Infected Wrist Arthritis. The 9th Japan-Korea Congress of Plastic and Reconstructive Surgery, 2008.2.22, Okinawa
 31. Shimoe T, Taniguchi Y, Nakane Y, Tanibata Y, Yoshida M : A case of Radiation-induced ulcer of popliteal fossa treated by superior lateral genu flap. The 18th

b) シンポジウム, 学術講演等

1. Yoshida M: Microendoscopic decompression surgery for cervical myelopathy and radiculopathy. Meeting of the First Affiliated Hosp, 2008.5. Sun Yat-sen Univ in Guangzhou
2. 吉田宗人: 脊椎外科における内視鏡手術の意義と展望 第 415 回東北大学整形外科談話会, 2008.1. 仙台
3. 吉田宗人: 高齢者における頸椎性脊髄症の病態と治療戦略. 第 9 回島根脊椎・脊髄外科学術講演会, 2008.3. 島根
4. 吉田宗人: 内視鏡を用いた脊椎外科の進歩—早期社会復帰を目指して—. 第 27 回滋賀県臨床整形外科医会総会・学術講演会, 2008.3. 草津
5. 吉田宗人: 内視鏡視下脊椎後方手術の現況と pitfalls. 第 41 回多摩整形外科医会, 2008.4. 吉祥寺
6. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症—その病態の多様性と治療法の選択—. 第 81 回日本整形外科学会学術総会 モーニングセミナー 1, 2008.5. 札幌
7. 吉田宗人: 脊椎内視鏡手術の現状と展望, JOSKAS2008, 2008.6. 東京
8. 吉田宗人: 頸椎性脊髄症・神経根症に対する内視鏡手術の適応と実際 第 115 回西日本整形・災害外科学会特別講演, 2008.6. 北九州
9. 吉田宗人: 内視鏡を用いた脊椎外科の進歩—早期社会復帰を目指して—. 第 114 回愛媛整形外科集談会, 2008.6. 道後
10. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症の自然経過からみた治療法の選択 群馬腰・足の痛み痺れセミナー2008, 2008.6. 前橋
11. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症の病態からみた内視鏡下手術の適応、手技、ピットフォール. 第 1 回東京女子医科大学卒業研修セミナー, 2008.6. 東京
12. 吉田宗人: スポーツ選手の腰痛への対応 高校球児 第 34 回日本整形外科学会スポーツ医学学術集会シンポジウム 5, 2008.7. 東京
13. 吉田宗人: 内視鏡脊椎後方手術の現況と展望 第 9 回埼玉整形外科研究会, 2008.7. さいたま
14. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症—その病態の多様性と治療法の選択—. 佐賀脊椎フォーラム, 2008.8. 佐賀
15. 吉田宗人: 臨床に役立つ腰椎機能解剖. 第 23 回日本整形外科学会基礎学術集会 教育研修講演 3, 2008.10. 京都
16. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症—その病態の多様性と治療法の選択—. 第 6 回埼玉腰痛フォーラム, 2008.11. 浦和
17. 吉田宗人: 内視鏡脊椎手術における超音波メスの有用性 第 11 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会, 2008.11.22. 神戸
18. 谷口泰徳: 手術による医原性末梢神経損傷. 第 191 回大阪臨床整形外科医会研修会, 2008.3.22. 大阪
19. 谷口泰徳: 舟状骨骨折: 診断と治療のピットホール. 第 94 回和歌山臨床整形外科医会研修会, 2008.10.25. 和歌山
20. 安藤宗治: 術中脊髄機能モニタリングの有用性と pitfall. 名古屋脊椎脊髄セミナー2008, 名古屋
21. 山田 宏: 頸髄症患者における末梢神経幹電気刺激による 10 秒テストの変化と術後の予後の関係について. 第 32 回大阪脊椎外科フォーラム, 2008.1.26. 大阪
22. 山田 宏: 3 次元 MRI での腰部神経根の描出—MOB を再考する—: 画像診断技術の進歩と展望, 2008.5.17. 大阪
23. 山田 宏: 3 次元 MRI を用いて腰部脊柱管狭窄症を再考する. 第 15 回 Spine Frontier. 脊椎・脊髄疾患 Up-to-Date. 2008.7.25-26, 釧路
24. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 中尾慎一, 遠藤 徹, 木岡雅彦: 3 次元 MRI を用いた腰椎椎間孔内・外の狭窄ならびに圧迫病変の診断. 日本整形外科学会基礎学術集会, 2008.10.23-24. 京都
25. 南出晃人, 吉田宗人, 山田宏, 中川幸洋, 麻殖生和博, 河合将紀, 岩崎博, 延興良夫, 遠藤徹, 中尾慎一: 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下腰椎後方神経除圧術の臨床成績 -前向き研究 第 37 回日本脊椎脊髄病学会, 2008.4.24-26. 東京
26. 南出晃人: 脊椎除圧再建手術の低侵襲化 第 12 回北大脊柱再建セミナー, 2008.7.17-18. 北海道
27. 南出晃人: 内視鏡を用いた頸椎手術. 4 大学合同 (群大, 名市大, 和医大, 岐大) 脊椎外科若手カンファレンス, 2008.10.1. 岐阜
28. 中川幸洋: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下除圧術の実際とコツ. Kobe Spine Conference for Young Clinicians (K-SCYC), 2008.2.14. 神戸
29. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一, 川上 守, 安藤宗治, 麻殖生和博: 腰椎後方内視鏡手術の周術期合併症とその対策. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会, 2008.4.24-26. 東京
30. 中川幸洋: 内視鏡下腰部脊柱管狭窄症の除圧手技と注意点. 日本脊椎脊髄病学会 6 回脊椎脊髄病研修コース, 2008.4.27. 東京
31. 中川幸洋: 内視鏡を用いた腰椎手術. 4 大学合同脊椎外科若手カンファレンス, 2008.10.1. 岐阜
32. 中川幸洋, 安藤宗治, 玉置哲也, 山田 宏, 岩崎 博, 遠藤 徹, 筒井俊二, 吉田宗人: 術中脊髄機能モニタリングと今後の課題 第 38 回日本

臨床神経生理学,2008.11.12-14. 神戸

33. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪洋, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二: Cadaver を用いた脊椎内視鏡実習. 第 11 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会,2008.11.22. 神戸
34. 宮崎展行: 変形性膝関節症との付き合い方. 平成 20 年度健康教室.2008.9.21. 紀ノ川

c) 全国学会

1. 岡安勤, 下藪英史: 脳性麻痺の脊柱側弯に対する装具療法の中期成績. 第 25 回日本脳性麻痺外科研究会,2008.10.18. 大阪
2. 谷口泰徳, 北野岳史, 下江隆司, 岩田勝栄, 吉田宗人, 磯貝典孝: 手術による医原性末梢神経損傷例の検討. 第 51 回日本形成外科学会, 2008.4.11. 名古屋
3. 谷口泰徳, 北野岳史, 下江隆司, 岩田勝栄, 吉田宗人, 磯貝典孝: 膝関節部皮膚軟部組織欠損に対する治療経験. 第 51 回日本形成外科学会, 2008.4.11. 名古屋
4. 谷口泰徳, 北野岳史, 下江隆司, 岩田勝栄, 吉田宗人: 舟状骨摘出術の治療成績. 第 51 回日本手の外科学会, 2008.4.17. つくば
5. 谷口泰徳, 北野岳史, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 手術による医原性末梢神経損傷例の検討. 第 81 回日本整形外科学会学術総会, 2008.5.22-25. 札幌
6. 安藤宗治, 玉置哲也, 川上 守, 山田 宏, 窪田誠治, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 岩崎 博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症における脊柱管内外圧迫例の電気診断. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会,2008.4.24-26. 東京
7. 松山幸弘, 四ノ宮謙一, 安藤宗治, 川端茂徳, 小島崇紀, 齋藤貴徳, 滝 徳宗, 谷口慎一郎, 山本直也, 谷 俊一: 術中脊髄モニタリングの実態. 脊椎脊髄病学会モニタリング委員会による多施設調査. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会,2008.4.24-26. 東京
8. 安藤宗治, 玉置哲也, 川上守, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 岩崎 博, 遠藤徹, 中尾慎一, 吉田宗人: 同一神経根の脊柱管内外圧迫例における電気生理学的検討. 第 81 回日本整形外科学会学術総会, 2008.5.22-25. 札幌
9. 安藤宗治, 玉置哲也, 遠藤 徹, 筒井俊二, 麻殖生和博, 山田 宏, 川上 守, 吉田宗人: 脊柱側彎症手術における術中脊髄機能モニタリングの検討. 第 42 回日本側彎症学会,2008.10. 奈良
10. 山田 宏 吉田宗人 南出晃人 中川幸洋 河合将紀 岩崎 博 中尾慎一 遠藤 徹: いわゆる Far-out syndrome に対する脊椎内視鏡下後方除圧術の治療成績. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会,2008.4.24-26. 東京
11. 南出晃人, 吉田宗人, 川上守, 山田宏, 中川幸洋, 麻殖生和博, 河合将紀, 岩崎 博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎変性すべり症において椎体終板変化が除圧術後の臨床成績に影響するか. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会,2008.4.24-26. 東京
12. 南出晃人, 吉田宗人, 山田宏, 中川幸洋, 麻殖生和博, 河合将紀, 岩崎 博, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下腰椎後方神経除圧術の臨床成績 -前向き研究. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会,2008.4.24-26. 東京
13. 西山涼子, 吉田宗人, 橋爪 洋, 南出晃人: 腰椎変性疾患患者の術後 QOL の評価 _MED 法と Open 法の比較. 第 14 回日本最小侵襲整形外科学会,2008.10.11-12. 富山
14. 早川博子, 吉田宗人, 南出晃人: 患者からみた整形外科低侵襲手術における臨床パスの意義. 第 14 回日本最小侵襲整形外科学会, 2008.10.11-12. 富山
15. 南出晃人, 吉田宗人, 山田 宏, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博: 頸髄症における内視鏡下後方神経除圧術の臨床成績. 第 11 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会.2008.11.22. 神戸
16. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一, 麻殖生和博, 野村和教: 腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡下除圧術の中期成績 -3 年以上のフォローアップ症例について-. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会,2008.4.24-26. 東京
17. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 延与良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一, 川上 守, 安藤宗治, 麻殖生和博: 腰椎後方内視鏡手術の周術期合併症とその対策. 第 81 回日本整形外科学会学術総会, 2008.5.22-25. 札幌
18. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 木岡雅彦, 遠藤 徹, 中尾慎一, 石元優々: 後方脊椎内視鏡手術における超音波骨メスの使用経験. 第 15 回日本脊椎脊髄神経手術手技学術集会,2008.9.19-20. 大津
19. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 筒井俊二: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡手術のピットフォーラムと対策. 14 回日本最小侵襲整形外科学会,2008.10.11-12. 富山

20. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 遠藤 徹, 木岡雅彦: 脊椎内視鏡手術後の術後せん妄発生について. 第 43 回日本脊髄障害医学会, 2008.11.6-7. 札幌
21. 南 晋司, 綿貫匡則, 築瀬能三, 宮崎展行, 谷口隆哉, 舟津稔博, 吉田宗人: 高度骨欠損を伴った人工膝関節置換術後に対し再置換術を施行した関節リウマチの一症例. 第33回日本膝関節学会学術集会—Combined Congress of JOAKAS 2008, 2008.6.13-14. 東京
22. 南 晋司, 岩崎 博, 木岡雅彦, 綿貫匡則, 本田高幹, 宮崎展行, 吉田宗人: 腫瘍性骨軟化症をきたした chondromyxoid fibroma の1例. 第 42 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 2008.7.17-18. 浜松
23. 西 秀人, 橋爪 洋, 吉田宗人: リウマチ頸椎に発生した非骨傷性頸髄不全損傷の一例. 第 43 回日本脊髄障害医学会, 2008.11.6-7. 札幌
24. 下園英史, 岡安 勤: 重症心身障害児(者)の脊柱側弯に対する器具治療の検討. 第 45 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2008.6.4. 横浜
25. 河合将紀, 吉田宗人, 山田 宏, 中川幸洋, 南出晃人, 岩崎 博, 中尾慎一, 遠藤 徹, 麻殖生和博, 野村和教: 腰椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡下髄核摘出術の長期治療成績 - 5 年以上経過例 -. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会, 2008.4.24-26. 東京
26. 河合将紀, 吉田宗人, 野村和教, 中尾慎一: ガス含有腰椎椎間板ヘルニアに対する MED の治療経験. 第 14 回日本最小侵襲整形外科学会, 2008.10.11-12. 富山
27. 伊藤幹人, 吉田宗人, 河合将紀, 野村和教, 中尾慎一: 内視鏡下滑膜腫瘍摘出術に椎間関節からの色素造影が有用であった1例. 第 11 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会. 2008.11.22. 神戸
28. 岩崎 博, 山田 宏, 吉田宗人, 遠藤 徹, 中尾慎一, 河合将紀, 中川幸洋, 南出晃人: 腰椎椎間孔外狭窄病変に対する新しい電気生理学的診断法の試み. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会, 2008.4.24-26. 東京
29. 岩崎 博, 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 遠藤 徹: 肥満患者に対する脊椎内視鏡手術の効用. 第 81 回日本整形外科学会学術総会, 2008.5.22-25. 札幌
30. 野村和教, 吉田宗人, 山田宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 麻殖生和博: 内視鏡下後方除圧術は腰椎変性すべり症の腰痛に有効か. 第 37 回日本脊椎脊髄病学会, 2008.4.24-26. 東京
31. 野村和教, 吉田宗人, 河合将紀, 中尾慎一: 新しく開発された脊椎用可動式屈曲鉗子を用いた内視鏡下椎間板摘出術. 第 11 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会, 2008.11.22. 神戸
32. 野村和教, 吉田宗人, 河合将紀, 中尾慎一: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下傍正中進入法—椎間関節を温存する方法—. 第 11 回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会, 2008.11.22. 神戸
33. 山口耕史, 舟津稔博, 大宝英矢, 谷口隆哉, 宮崎展行, 綿貫匡則, 谷口 亘, 築瀬能三, 南 晋司, 吉田宗人: Modular stem と one-piece stem のオフセットについての検討—S-ROM とその他の機種と比較検討—. 第 38 回日本人工関節学会, 2008.2.29-3.1. 沖縄
34. 山口耕史, 大宝英矢, 舟津稔博, 谷口隆哉, 築瀬能三, 南 晋司: S-ROM-A TOTAL HIP SYSTEM を用いた脱臼予防の試み—3 ステップ法の効果の検証—. 第 35 回日本股関節学会, 2008.12.5-6. 大阪
35. 平野三好, 江川弘光, 岩田勝栄, 北野岳史, 谷口泰徳: 肘部管症候群に対する小皮切での上腕骨内上顆切除術. 第 51 回日本手の外科学会, 2008.4.18. 筑波
36. 宮崎展行, 山口耕史, 舟津稔博, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 納田和博, 南 晋司, 築瀬能三, 吉田宗人: THA 術後反復性脱臼に対して Double-Socket Technique を用いたカップ再置換の一例. 第 38 回日本人工関節学会, 2008.2.29-3.1. 沖縄
37. 宮崎展行, 山田 宏, 岩崎 博, 高見正成, 納田和博, 吉田宗人: 単純 X 線で看過され, CT にて認識可能であった頸椎骨折の検討. 第 81 回日本整形外科学会学術総会, 2008.5.22-25. 札幌
38. 宮崎展行, 高見正成, 納田和博, 築瀬能三, 南 晋司, 舟津稔博, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 吉田宗人, 森本高史: 膝蓋靭帯断裂に対するスーチャーアンカーの使用経験. 第 33 回日本膝関節学会学術集会—Combined Congress of JOAKAS 2008, 2008.6.13-14. 東京
39. 宮崎展行, 納田和博, 峰 巨, 神埜聖治, 吉田宗人: 単純 X 線で看過された頸椎骨折の検討. 第 34 回日本骨折治療学会, 2008.6.27-28. 福岡
40. 宮崎展行, 築瀬能三, 南 晋司, 舟津稔博, 阿部唯一, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 中村正亨, 峰 巨, 岡田紗枝, 吉田宗人: 人工膝関節置換術を行った末端肥大性膝関節症の1例. 第 36 回日本関節病学会, 2008.11.7-8. 神戸
41. 宮崎展行, 築瀬能三, 南 晋司, 山口耕史, 舟津稔博, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 吉田宗人: 当院における人工股関節置換術後感染に対する治療の検討. 第 35 回日本股関節学会, 2008.12.5-6. 大阪

42. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 中尾慎一, 遠藤 徹, 川上 守, 窪田誠治: 腰椎疾患による下垂足患者に対する意識調査. 第37回日本脊椎脊髄病学会, 2008.4.24-26. 東京
43. 高見正成, 吉田宗人, 佐々木俊二: サーフィン外傷_救急搬送例の検討. 第34回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, 2008.7.4. 東京
44. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏: 胸腰椎破裂骨折に対する Sextant を用いた temporary fixation without fusion 法による治療経験. 第17回日本脊椎インストゥルメンテーション学会, 2008.10. 名古屋
45. 納田和博, 山口耕史, 小山秀世, 羽山和生, 森本高史, 宮崎展行, 築瀬能三, 南 晋司, 舟津稔博, 吉田宗人: 末期変形性股関節症を合併した大腿骨転子下骨折後の偽関節に対して THA を施行した1例. 第38回日本人工関節学会, 2008.2.29-3.1. 沖縄
46. 舟津稔博, 山口耕史, 大宝英矢, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 宮崎展行, 納田和博, 谷口 亘, 築瀬能三, 南 晋司, 吉田宗人: HTO 後のプレートが残存した症例に対し CT based navigation system を用いて TKA を行った1例. 第38回日本人工関節学会, 2008.2.29-3.1. 沖縄
47. 延與良夫, 山田 宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉田宗人, 吉村典子, 岡 敬之, 村木重之, 馬淵昭彦, 川口 浩, 中村耕三: 腰椎の加齢変化における縦断的検討〜山村住民における 15 年のコホート追跡結果より〜. 第37回日本脊椎脊髄病学会, 2008.4.24-26. 東京
48. 延與良夫, 吉田宗人, 山田 宏, 橋爪 洋, 中川幸洋, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一, 吉村典子, 村木重之, 岡 敬之, 馬淵昭彦, 中村耕三, 川口 浩: 頸椎症における高位別有病率と頸部痛との関係〜Research on Osteoarthritis against Disability〜 (ROAD) プロジェクト. 第81回日本整形外科学会学術総会, 2008.5.22-25. 札幌
49. 遠藤 徹, 吉田宗人, 安藤宗治, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 延與良夫, 中尾慎一: 浅腓骨神経感覚神経活動電位と 3D-MRI を用いた腰椎椎間孔部狭窄の診断の検討. 第81回日本整形外科学会学術総会, 2008.5.22-25. 札幌
50. 遠藤 徹, 近藤稔和, 木村章彦, 石田裕子, 吉田宗人: 骨格筋虚血再灌流障害における fractalkine-CX3CR1 系の病態生理学的役割. 第23回日本整形外科学会基礎学術集会, 2008.10.24. 京都
51. 綿貫匡則, 築瀬能三, 南 晋司, 宮崎展行, 舟津俊博, 谷口隆哉, 吉田宗人: 非定型抗酸菌による人工膝関節置換術後感染の一例. 第33回日本膝関節学会学術集会—Combined Congress of JOAKAS 2008, 2008.6.13-14. 東京
52. 谷口隆哉, 山口耕史, 舟津稔博, 大宝英矢, 宮崎展行, 納田和博, 綿貫匡則, 谷口 亘, 築瀬能三, 南 晋司, 吉田宗人: Femoral offset の変化が人工股関節術後脱臼に与える影響 (第二報). 第38回日本人工関節学会, 2008.2.29-3.1. 沖縄
53. 木岡雅彦, 山田宏, 中川幸洋, 南出晃人, 吉田宗人, 安藤宗治: 頸椎症術後遅発性に発症した C5 麻痺の2例. 第43回日本脊髄障害医学会, 2008.11.6-7. 札幌
54. 北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 内反肘に合併した肘部管症候群に対する小切開による単純神経剥離術の治療経験. 第20回日本肘関節学会, 2008.2.2. 東京
55. 北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 小児足背 run over injury に対する遊離肩甲皮弁による治療経験. 第51回日本形成外科学会, 2008.4.11. 名古屋
56. 北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 糖尿病性昏睡に合併した仙骨部褥創の1例. 第51回日本形成外科学会, 2008.4.11. 名古屋
57. 北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 内反肘に合併した肘部管症候群に対する小切開による単純神経剥離術の治療経験. 第51回日本手の外科学会, 2008.4.18. 筑波
58. 西山大介, 松崎交作, 船岡信彦, 北野岳史, 下江隆司: 前方進入法を用いた MIS 白蓋側再置換術の経験. 第38回日本人工関節学会, 2008.2.29-3.1. 沖縄
59. 西山大介, 松崎交作, 船岡信彦, 北野岳史, 下江隆司: Two-incision approach による人工股関節再置換術の経験. 第38回日本人工関節学会, 2008.2.29-3.1. 沖縄
60. 峰 巨, 宮崎展行, 神埜聖治, 川上 守, 吉田宗人: 遠位端と近位端に生じた鎖骨重複骨折の1例. 第34回日本骨折治療学会, 2008.6.27-28. 福岡
61. 峰 巨, 中塚映政, 宮崎展行, 阿部唯一, 谷口 亘, 阪中淳也, 納田和博, 武田大輔, 吉田宗人: ニコチン性アセチルコリン受容体による脊髄運動機能の制御機構. 第23回日本整形外科学会基礎学術集会, 2008.10.24. 京都
62. 神埜聖治, 宮崎展行, 納田和博, 峰 巨, 吉田宗人: 同側に鎖骨骨折と肩鎖関節脱臼を合併した1例. 第34回日本骨折治療学会, 2008.6.27-28.

福岡

63. 下江 隆司, 谷口泰徳, 武用泰輔, 北野岳史, 吉田宗人: 肘関節骨折後に Volkman 拘縮と MRSA 化膿性関節炎を合併した 1 例. 第 20 回日本肘関節学会, 2008.2.2. 東京
64. 三宅悠介, 中根康博, 川上 守, 松本卓二, 築瀬能三, 吉田宗人: 難治性化膿性肩関節炎に対する骨頭型セメントスペーサーの使用. 第 35 回日本肩関節学会学術集会, 2008.11.28. 大阪
65. 岡田紗枝, 南 晋司, 宮崎展行, 築瀬能三, 舟津俊博, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 阿部唯一, 吉田宗人: TKA 後に踵骨脆弱性骨折を生じた RA の一例. 第 36 回日本関節病学会, 2008.11.7-8. 神戸

d) 地方学会

1. 岡安 勤, 下藪英史, 松崎交作, 舟津稔博: 骨盤帯付き A キャストで治療した年長児ペルテス病の一例. 第 42 回近畿小児整形外科懇話会, 2008.8. 和泉
2. 谷口泰徳, 下江隆司, 北野岳史, 岩田勝栄, 吉田宗人: 橈骨神経麻痺に対する津下法による機能再建術. 第 25 回中部日本手の外科研究会, 2008.1.26. 徳島
3. 谷口泰徳, 南 晋司, 北野岳史, 下江隆司, 岩田勝栄, 吉田宗人: 悪性腫瘍切除後の腰臀部皮膚欠損に対する Gluteal thigh flap による治療経験. 第 91 回日本形成外科学会 関西支部学術集会, 2008.11.29. 京都
4. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 中尾慎一, 遠藤 徹: いわゆる Far-out syndrome に対する脊椎内視鏡下後方除圧術の治療成績. 第 5 回和歌山最小侵襲整形外科(MIOS)フォーラム, 2008.1.12. 和歌山
5. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博: 第 5 腰神経根障害の再手術例 (double-crush syndrome) に対する脊椎内視鏡下外側開窓術. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.4.11-12. 大津
6. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博: 腰椎椎間孔外狭窄症の臨床病態について. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.10.17-18. 金沢
7. 南出晃人, 吉田宗人, 山田 宏, 延興良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一: 腰椎変性すべり症の手術成績におよぼす椎体終板変化の影響. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.4.11-12. 大津
8. 南出晃人, 吉田宗人, 中川幸洋, 麻殖生和博, 河合将紀, 山田 宏: 頸髄症に対する内視鏡下後方神経除圧術の手術成績. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.10.17-18. 金沢
9. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一, 西山涼子, 早川博子: 脊椎内視鏡手術と術後せん妄について. 第 5 回和歌山最小侵襲整形外科(MIOS)フォーラム, 2008.1.12. 和歌山
10. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡手術の再手術例についての検討 -3 年以上のフォローアップ症例について-. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.4.11-12. 大津
11. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田 宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 河合将紀: 頸椎症性神経根症に対する内視鏡下椎間孔拡大術 -短期成績の向上とさらなる低侵襲化のための工夫-. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.10.17-18. 金沢
12. 南 晋司, 綿貫匡則, 宮崎展行, 本田高幹, 谷口隆哉, 吉田宗人: 下肢に発生した solitary fibrous tumor の 3 症例. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.10.17-18. 金沢
13. 北野陽二: 尺骨茎状突起骨折の手術的治療に対する新しい試み - tension band fiber wiring 法 -. 第 18 回和歌山県整形外科医会学術集会, 2008.3.2. 和歌山
14. 北野陽二: 橈骨遠位端骨折に対する ACU-LOC DISTAL RADIUS PLATE SYSTEM の検討. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.4.11-12. 大津
15. 北野陽二: 尺骨茎状突起骨折の手術的治療に対する新しい試み - tension band fiber wiring 法 -. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.10.17-18. 金沢
16. 西 秀人, 橋爪 洋, 林 未統, 長田 圭司, 石神修大: リウマチ頸椎に発生した非骨傷性頸髄不全損傷の一例. 第 18 回和歌山県整形外科医会学術集会, 2008.3.2. 和歌山
17. 西 秀人, 橋爪 洋, 長田圭司, 石神修大, 中谷如希, 吉田宗人: 骨粗鬆症性脊椎椎体骨折遷延治癒例に対する保存療法の成績. 第 111 回中部

日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢

18. 中谷佳裕, 吉田宗人, 河合将紀, 野村 和教: MED にてガス排出が確認できた腰椎椎間板ヘルニアの 1 例. 第 420 回整形外科集談会 京阪神地方会,2008.6.21. 大阪
19. 河合将紀, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 野村和教, 中尾慎一: 胸腰移行部の黄色靭帯骨化症 に対する MED 法. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢
20. 岩崎 博, 吉田宗人, 橋爪 洋, 川上 守, 山田 宏: 過去 20 年間における化膿性脊椎炎 98 例の検討. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
21. 岩崎 博, 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀: 腰椎椎間孔内狭窄に対する内視鏡下後方除圧術の経験. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢
22. 岩崎 博, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 中尾慎一, 遠藤 徹: 腰椎椎間孔外狭窄に対する新しい電気生理学的診断法の確立. 第 23 回日本整形外科学会基礎学術集会,2008.10.24. 京都
23. 平野三好, 林 信宏, 山口耕史, 阿部唯一, 南 貴雄, 長雄好昭, 北野陽二: 剥脱された皮膚をそのまま縫合した上肢デグロービング損傷の 1 例. 第 18 回和歌山県整形外科医会学術集会,2008.3.2. 和歌山
24. 宮崎展行, 岩崎 博, 三宅悠介, 南 貴雄, 下江隆司, 神埜聖治, 吉田宗人: MIPO 法を用いた Galeazzi 骨折の治療経験. 第 5 回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム,2008.1.12. 和歌山
25. 宮崎展行, 岩崎 博, 谷口隆哉, 神埜聖治, 吉田宗人: Galeazzi 骨折に対する MIPO の試み. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会, 2008.4.11-12. 大津
26. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 岩崎 博, 宮崎展行, 納田和博: 胸腰椎破裂骨折に対する SEXTANT を用いた temporary fixation without fusion 法による治療経験. 第 5 回和歌山最小侵襲整形外科(MIOS)フォーラム,2008.1.12. 和歌山
27. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 宮崎展行, 納田和博, 中尾慎一, 遠藤 徹: 最近経験した術後症状悪化を来した頸胸椎後縦靭帯骨化症の検討. 第 18 回和歌山県整形外科医会学術集会,2008.3.2. 和歌山
28. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 宮崎展行, 納田和博, 中尾慎一, 遠藤 徹: 胸腰椎破裂骨折に対する Sextant を用いた temporary fixation without fusion 法による治療経験. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
29. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 安藤宗治: posterior expansive cervico-thoracic laminoplasty を施行するも術後症状悪化を来した頸胸椎後縦靭帯骨化症例の検討. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢
30. 遠藤 徹, 吉田宗人, 川上 守, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋: 症状再燃時期による腰椎再手術症例の検討. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
31. 木岡雅彦, 吉田宗人, 中川幸洋, 南出晃人, 河合将紀, 山田 宏, 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一: 頸髄症に対する後方内視鏡下除圧術後に生じた C5 麻痺の検討. 第 5 回和歌山最小侵襲整形外科(MIOS)フォーラム,2008.1.12. 和歌山
32. 木岡雅彦, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀: パーキンソン病患者に対する脊椎手術. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
33. 木岡雅彦, 中川幸洋, 山田 宏, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎 博, 吉田宗人, 檀上茂人: 術後 5 年で発症した C5 麻痺の 1 例. 第 76 回和歌山医学会総会,2008.7.6. 和歌山
34. 木岡雅彦, 吉田宗人, 山田宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀: 頸髄症に対する内視鏡手術後に生じた C5 麻痺の検討. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢
35. 石元優々, 山田 宏, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 谷口隆哉, 吉田宗人, 須佐忠史, 徳丸 浩: 画像で証明が困難であった腰椎椎間孔外狭窄症の一例. 第 76 回和歌山医学会総会,2008.7.6. 和歌山
36. 石元優々, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 岩崎 博, 吉田宗人: 従来の画像診断技術では診断が困難であった骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折後に生じた腰部椎間孔部狭窄の 2 例. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢
37. 北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 内反肘に合併した肘部管症候群に対する小切開による単純神経剥離術の治療経験. 第 25 回中部日本手の外科研究会,2008.1.26. 徳島
38. 北野岳史, 谷口泰徳, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 坂田仁郎, 吉田宗人: 糖尿病性昏睡に合併した仙骨部褥創の 1 例. 第 18 回和歌山県整形外科医

会学術集会,2008.3.2. 和歌山

39. 北野岳史, 松崎交作, 船岡信彦, 延與良夫, 下江隆司, 西山大介: 前方進入法を用いた低侵襲 Cup revision の治療経験. 第 420 回整形外科集談会 京阪神地方会,2008.6.21. 大阪
40. 北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 腕立て伏せにより発症した肘部管症候群の 2 例. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢
41. 北野岳史, 谷口泰徳, 峯 牧子, 下江隆司, 吉田宗人: 米粒体形成を伴った屈筋腱鞘滑膜炎の 2 例. 第 91 回日本形成外科関西支部学会, 2008.11.29. 京都
42. 西山大介, 栗本公博: 人工骨頭置換術後の大腿骨近位部骨折に対する治療経験. 第 18 回和歌山県整形外科医会学術集会,2008.3.2. 和歌山
43. 峰 巨, 山田宏, 高見正成, 吉田宗人, 窪田誠治: 骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折後の椎体圧潰部に生じた椎体嚢腫によって腰部神経根症を来した症例. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
44. 峰 巨, 宮崎展行, 神埜聖治, 吉田宗人, 川上 守: 遠位端と近位端に生じた鎖骨重複骨折の 1 例. 第 76 回和歌山医学会総会, 2008.7.6. 和歌山
45. 長田圭司, 橋爪 洋, 西 秀人, 川上 守, 吉田宗人: 父娘で同様の脊椎奇形を呈した環軸椎亜脱臼の症例. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
46. 神埜聖治, 宮崎展行, 岩崎 博, 高見正成, 納田和博, 吉田宗人: 高齢者における軸椎歯突起骨折の治療経験. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
47. 神埜聖治, 宮崎展行, 谷口泰徳, 納田和博, 高見正成, 吉田宗人: 鎖骨骨折と肩鎖関節脱臼を同側に合併した 1 例. 第 76 回和歌山医学会総会,2008.7.6. 和歌山
48. 神埜聖治, 伊藤俊治, 畑村育次, 吉田宗人, 村垣泰光: 指関節形成における転写因子 Trps1 の役割. 第 76 回和歌山医学会総会,2008.7.6. 和歌山
49. 下江隆司, 宮本 選, 北野岳史, 谷口泰徳, 吉田宗人: 医原性副神経損傷の 2 例. 第 5 回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム,2008.1.12. 和歌山
50. 下江隆司, 宮本 選, 北野岳史, 谷口泰徳, 吉田宗人: 医原性副神経損傷の 2 例. 第 25 回中部日本手の外科研究会,2008.1.26. 徳島
51. 下江隆司, 松崎交作, 船岡信彦, 延與良夫, 北野岳史: 当院における下肢切断症例の検討. 第 76 回和歌山医学会総会,2008.7.6. 和歌山
52. 下江隆司, 谷口泰徳, 辻本修平, 岩田勝栄, 吉田宗人: 正中神経肥大を伴った手根管症候群の 1 例. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢
53. 下江隆司, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 北野岳史, 吉田宗人: 肘関節骨折後に Volkman 拘縮と MRSA 化膿性関節炎を合併した 1 例. 第 111 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.10.17-18. 金沢
54. 下江隆司, 谷口泰徳, 辻本修平, 岩田勝栄, 吉田宗人: 正中神経肥大を伴った手根管症候群の 1 例. 第 91 回日本形成外科学会関西支部学術集会,2008.11. 京都
55. 三宅悠介, 中根康博, 築瀬能三, 谷口泰徳, 川上 守, 吉田宗人: 難治性化膿性肩関節炎に対する骨頭型セメントスペーサーの使用経験. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
56. 三宅悠介, 中根康博, 築瀬能三, 谷口泰徳, 川上 守, 浜崎広洋, 吉田宗人: 難治性化膿性肩関節炎に対する抗生剤混入骨頭型セメントスペーサーの使用経験. 第 76 回和歌山医学会総会,2008.7.6. 和歌山
57. 南 貴雄, 阿部唯一, 平野三好, 山口耕史, 林 信宏: 化膿性関節炎に対する治療成績～薬剤耐性菌に対する検討. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津
58. 南 貴雄, 山口耕史, 阿部唯一, 平野三好, 林 信宏: 小皮切人工骨頭置換術における改良型ラッププロテクターの使用経験. 第 76 回和歌山医学会総会,2008.7.6. 和歌山
59. 浅井宣樹, 宮崎展行, 谷口泰徳, 高見正成, 吉田宗人: 患肢を温存しえた上肢壊死性筋膜炎の 1 例. 第 18 回和歌山県整形外科医会学術集会, 2008.3.2. 和歌山
60. 浅井宣樹, 宮崎展行, 高見正成, 谷口泰徳, 吉田宗人: 患肢を温存できた左上肢壊死性筋膜炎の 1 例. 第 110 回中部日本整形外科災害外科学会,2008.4.11-12. 大津

61. 瀧口 登, 宮崎展行, 山田 宏, 岩崎 博, 綿貫匡則, 吉田宗人, 大宝英矢: 下肢症状を呈したため腰部脊柱管狭窄症と鑑別を要した化膿性仙腸関節炎の1例. 第18回和歌山県整形外科医会学術集会, 2008.3.2. 和歌山
62. 瀧口 登, 吉田宗人, 南出晃人, 岩崎 博, 宮崎展行, 安藤宗治, 松本博之, 増尾 修: 両側椎骨動脈損傷を合併し血行再建を要した頸椎損傷の1例. 第419回整形外科集談会京阪神地方会, 2008.3.15. 大阪
63. 岡田紗枝, 岩崎 博, 宮崎展行, 安藤宗治, 橋本忠晃, 吉田宗人: 治療に難渋した化膿性脊椎炎に細菌性髄膜炎と咽後膿瘍を併発した一例. 第418回整形外科集談会京阪神地方会, 2008.1.19. 大阪
64. 岡田紗枝, 南 晋司, 宮崎展行, 築頼能三, 舟津稔博, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 吉田宗人: TKA後に踵骨不顕性骨折を生じたRAの1例. 第76回和歌山医学会総会, 2008.7.6. 和歌山

e) その他(研究会等)

1. 吉田宗人: 脊椎内視鏡後方手術実習. 和歌山県立医科大学整形外科学教室脊椎内視鏡 cadaver seminar 2008, 2008.2. 和歌山
2. 吉田宗人: ラジオ「痛い・痛い・飛んでけ!」 和歌山放送 月1回放送
3. 檀上茂人: 老人に起こりやすい骨折とその治療. 第69回地域リハビリテーション講座, 2008.2. 和歌山
4. 南出晃人: アスピリン・NSAIDs療法の光と影 II. OSAKA GI Forum 2008, 2008.7.19. 大阪
5. 南出晃人: 腰椎固定術後の後弯変形に対する矯正骨切り術の1例. 第96回和歌山臨床整形外科医会, 2008.12.13. 和歌山
6. 中川幸洋: 第9回日本整形外科学会脊椎内視鏡下手術・技術講習会, 2008.3.15. 神戸
7. 中川幸洋: 術中脊髄機能モニタリングと今後の課題. 第38回日本臨床神経生理学会 優秀演題賞, 2008.11.14. 神戸
8. 中川幸洋: 第10回日本整形外科学会脊椎内視鏡下手術・技術講習会, 2008.11.23. 神戸
9. 南 晋司: 骨軟部腫瘍の診断と治療. 和歌山県医師会, 2008.2.16. 和歌山市
10. 南 晋司: 関節リウマチの治療. 和歌山県病院薬剤師会 紀南支部, 2008.11.22. 田辺
11. 河合将紀: 脊椎内視鏡治療. 毎日新聞, 2008.1.25
12. 河合将紀: 内視鏡下脊椎手術. MASTTM SPINE SEMINAR Hands-on Cadaveric Lab, 2008.7.17-18. Memphis
13. 河合将紀: 内視鏡下脊椎後方手術 一直径16mmの中で行える斜視鏡の世界一. モーラスバップ 30mg 発売20周年記念講演会, 2008.11.29. 和歌山
14. 河合将紀: ラジオ「いきいき健康相談」和歌山放送 年4回放送
15. 岩崎 博, 遠藤 徹, 中尾慎一, 河合将紀, 中川幸洋, 南出晃人, 山田 宏, 吉田宗人: 電気生理学的手法を用いた腰椎椎間孔外狭窄病変の新しい診断法. 第30回脊髄機能診断研究会, 2008.2.2. 東京
16. 麻殖生和博: 腰の内視鏡手術～椎間板ヘルニアと脊柱管狭窄症～. 和歌山労災病院市民公開講座, 2008.5. 和歌山
17. 山口耕史: Up-to-date Seminar～股関節～. 那賀地方医師会講演会, 2008.5.8. 和歌山県紀の川
18. 山口耕史: THA術後脱臼とその予防. 那賀地方医師会講演会. 2008.11.22 和歌山県岩出
19. 宮崎展行, 中塚映政, 武田大輔, 納田和博, 西 秀人, 阪中淳也, 吉田宗人: 脊髄運動ニューロンにおける虚血負荷に対するアデノシンの神経保護作用. 第30回脊髄機能診断研究会, 2008.2.2. 東京
20. 高見正成, 吉田宗人, 佐々木俊二: サーフィン外傷 救急搬送例の検討. 第18回関西臨床スポーツ医・科学研究会. 2008.6.21. 大阪
21. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 納田和博, 延與良夫, 篠崎正博: 腰椎破裂骨折に対する Sextant を用いた minimum invasive surgery の治療成績. 第5回和歌山救急災害研究会, 2008.9.7. 田辺
22. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 窪田誠治: 腰椎疾患による下垂足患者に対する意識調査. 和歌山県立医科大学整形外科学教室平成20年度同門会, 2008.11.15 和歌山
23. 高見正成, 吉田宗人: posterior expansive cervico-thoracic laminoplasty (PECTL) にて症状悪化をきたした頸胸椎後縦帯骨化症の検討. 厚生労働省 難治性疾患克服研究事業 脊柱靭帯骨化症に関する調査研究 平成20年度 第2回班会議, 2008.12. 東京・慶応義塾大学
24. 阪中淳也, 宮崎展行, 納田和博, 武田大輔, 吉田宗人, 中塚映政: ドーパミンによる脊髄運動ニューロンの制御機構. 第30回脊髄機能診断研究会, 2008.2.2. 東京

25. 遠藤 徹, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 筒井俊二, 高見正成, 中尾慎一, 吉田宗人, 玉置哲也: 頸髄症患者における末梢神経幹電気刺激と高圧酸素療法による10秒テストの変化の比較. 第30回脊髄機能診断研究会, 2008.2.2. 東京
26. 石元優々, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 延興良夫: 軟骨無形成症に生じた腰部脊柱管狭窄症. 徳島大学勉強会, 2008.8.30
27. 石元優々, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 延興良夫: 骨粗鬆性圧迫骨折後に生じたL2神経根症の1例. 徳島大学勉強会, 2008.8.30
28. 石元優々, 山田 宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 筒井俊二, 木岡雅彦, 長田圭司, 吉田宗人: 骨粗鬆性圧迫骨折による腰椎椎間孔狭窄に対する脊椎内視鏡手術. 脊椎外科を学ぶ会, 2008.9.27
29. 石元優々, 長田圭司, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博, 遠藤 徹, 延興良夫, 吉村典子, 阿久根徹, 馬淵昭彦, 岡敬之, 村木重之, 中村耕三: 和歌山山村地域住民における腰椎・頸椎に関する大規模コホート調査. Research on Osteoarthritis Against Disability (ROAD) プロジェクト. 21世紀プロジェクト 吉村班会議, 2008.11.9
30. 北野岳史: マイクロサージャリー・手同種移植の現況. 2008年同門会 up-to-date セミナー, 2008.11.15. 和歌山

研究費交付状況

1. 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 分担研究者 吉田宗人: 脊柱靭帯骨化症に関する調査研究
2. 厚生労働科学研究費補助金 長寿科学総合研究事業 分担研究者 吉田宗人: 膝痛・腰痛・骨折に関する高齢者介護予防のための地域代表性を有する大規模住民コホート追跡研究
3. 日本学術振興会科学研究費 基盤研究(C) 吉田宗人, 中塚映政, 宮崎展行: 脊髄損傷細胞死におけるGluR2の関与について
4. 日本学術振興会科学研究費 基盤研究(C) 宮崎展行, 中塚映政: 脊髄損傷に対するP2X受容体の神経保護作用の検討
5. 先端医療開発普及講座 メドトロニックソファモアダネック株式会社: 先端医療の中心的役割を演じる. 革新的医療工学とそれを用いた手技の開発を行うとともに科学的根拠を創世するための研究活動を展開